

2026 年第 24 週の報告です。

水痘の京都府の定点当り報告数は、23 週に一時注意報が解除されるまで減少していましたが、今週になって再び注意報の開始基準値を上回りました。京都府内の保健所別の報告は、乙訓で警報、山城北と南丹では注意報レベルです。

そのほかの疾患は、**咽頭結膜熱**が山城北で、**A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎**が南丹で警報レベル継続しています。

全数把握対象疾患は、**結核**が 5 件、**腸管出血性大腸菌感染症・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症**と**百日咳**がそれぞれ 1 件、**侵襲性肺炎球菌感染症**が 4 件、**梅毒**が 2 件報告されました。

先週 23 週の報告になりますが、**ジアルジア症**が 4 年ぶりに府内で報告されました。ジアルジア症は日本国内でも昨年度は 35 例と診断数が少ない感染症です。

ジアルジア症は *Giardia lamblia* (ランブル鞭毛虫) という原虫 (寄生虫) の感染によって引き起こされる下痢性疾患ですが、無症状の感染者 (キャリア) も多いとされます。下痢症状は 1 - 2 週間程度持続することが多いですが、一部は慢性感染に移行することがあります。糞口感染でヒトヒト感染、食品や水を介した感染が問題となります。ヒトヒトでは性行為による感染のほか、無症候性キャリアが便の中に排出する嚢子 (シスト) が感染源になることがあります。抗原虫薬 (メトロニダゾール) で治療され、予後は良好です。

衛生状態の改善とともに国内の患者数は減少し、現在の感染者の多くが発展途上国からの帰国者と言われています。しかし、同じく衛生環境の整ったイギリスでは国内のジアルジア症が過小診断されていることが報告*されています。アメリカでも年間 13,829 人 (アメリカ疾病予防管理センター(CDC), 2022) の報告がある一方で CDC は年間の患者数を 100 万人余りと推定しており、日本でも潜在的にはより多くの感染者がいる可能性があります。

井戸水や湧き水などの生水を飲む機会のある方は煮沸してから飲むようにしましょう。川や湖で遊ぶ際は水を飲まないように注意しましょう。下痢が長引く場合は医療機関を受診する際にそれらの情報も伝えましょう。

ジアルジア症に関する詳しい情報は以下も参照してください。

▶ [ジアルジア症 / 京都府感染症情報センター](#)

▶ [ジアルジア症 \(詳細版\) | 国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト](#)

▶ [About Giardia Infection | Giardia | CDC](#)

*Currie SL, et al. Under-reporting giardiasis: time to consider the public health implications. *Epidemiol Infect.* 2017 Oct;145(14):3007-3011.